

貸 借 対 照 表

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|---------------------|------------------|----------------------|------------------|
| <資産の部> | | <負債の部> | |
| 流動資産 | 687,254 | 流動負債 | 279,482 |
| 現金及び預金 | 559,098 | 買掛金 | 57,793 |
| 売掛金 | 22,388 | 1年内返済予定の長期借入金 | 10,600 |
| 未収入金 | 42,995 | 未払金 | 56,761 |
| 商 品 | 59,339 | 未払費用 | 30,444 |
| 貯 蔵 品 | 1,554 | 未払法人税等 | 40,429 |
| 前払費用 | 1,877 | 未払消費税等 | 1,297 |
| | | 前受金 | 51,782 |
| | | 預り金 | 23,220 |
| | | 賞与引当金 | 7,152 |
| 固定資産 | 2,466,222 | 固定負債 | 187,119 |
| 有形固定資産 | 2,417,196 | 預り敷金 | 56,869 |
| 建 物 | 1,712,168 | 退職給付引当金 | 130,249 |
| 建物付属設備 | 383,509 | 負債合計 | 466,601 |
| 構築物 | 100,374 | | |
| 車両運搬具 | 75,348 | | |
| 工具器具備品 | 113,232 | <純資産の部> | |
| 建設仮勘定 | 32,562 | 株主資本 | 2,686,874 |
| 無形固定資産 | 2,538 | 資本金 | 1,500,000 |
| 電話加入権 | 351 | 利益剰余金 | 1,188,083 |
| ソフトウェア | 2,187 | その他利益剰余金 | 1,188,083 |
| 投資その他の資産 | 46,487 | 繰越利益剰余金 | 1,188,083 |
| 繰延税金資産 | 46,474 | 自己株式 | △1,208 |
| リサイクル預託金 | 13 | 純資産合計 | 2,686,874 |
| 資産合計 | 3,153,476 | 負債及び純資産合計 | 3,153,476 |

損益計算書

〔 2018年4月 1日から
2019年3月31日まで 〕

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|--------------|-----------|
| 売上高 | 1,419,066 |
| 家賃収入 | 594,446 |
| 商品売上高 | 659,282 |
| 施設利用収入 | 70,762 |
| 広告収入 | 72,105 |
| 受取手数料 | 22,469 |
| 売上原価 | 1,109,205 |
| 売上総利益 | 309,860 |
| 販売費及び一般管理費 | 103,519 |
| 営業利益 | 206,340 |
| 営業外収益 | 5,026 |
| 受取利息 | 3 |
| 雑収入 | 5,022 |
| 営業外費用 | 198 |
| 支払利息 | 198 |
| 経常利益 | 211,168 |
| 特別利益 | 10,000 |
| 補助金収入 | 10,000 |
| 特別損失 | 46 |
| 固定資産除却損 | 46 |
| 税引前当期純利益 | 221,122 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 70,129 |
| 法人税等調整額 | △1,624 |
| 当期純利益 | 152,617 |

株主資本等変動計算書

〔 2018年4月 1日から
2019年3月31日まで 〕

(単位：千円)

| | 株 主 資 本 | | | | | 純資産 合 計 |
|---------|-----------|----------------|--------------|--------|-------------|------------|
| | 資本金 | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本 合 計 | |
| | | そ の 他 利益剰余金 | 利益剰余金 合 計 | | | |
| | | 繰越利益 剰 余 金 | | | | |
| 当期首残高 | 1,500,000 | 1,035,465 | 1,035,465 | △1,208 | 2,534,257 | 2,534,257 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 当期純利益 | | 152,617 | 152,617 | | 152,617 | 152,617 |
| 当期変動額合計 | — | 152,617 | 152,617 | — | 152,617 | 152,617 |
| 当期末残高 | 1,500,000 | 1,188,083 | 1,188,083 | △1,208 | 2,686,874 | 2,686,874 |

個別注記表

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法によって算出）

貯蔵品・・・・・・・・最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法によって算出）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産・・・・定額法によっております。

②無形固定資産・・・・定額法によっております。なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金・・・・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

②退職給付引当金・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

3. 表示方法の変更に関する注記

(1) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』の適用に伴う変更

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

(2) 損益計算書

従来、「販管費及び一般管理費」に計上していた費用の一部を当事業年度より「売上原価」に計上する方法に変更しました。

当該表示方法の変更は、親会社である高松空港株式会社と表示方法を統一させるために行うものであります。これにより、従来と同一の方法によった場合に比べ、売上総利益が642,696千円減少しております。

4. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 5,256,881千円

(2) 関係会社に対する金銭債権または金銭債務の金額

親会社に対する短期金銭債権 194千円

親会社に対する短期金銭債務 1,200千円

5. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

親会社との取引高 営業取引 売上高 9,034千円
売上原価 18,147千円

6. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前事業年度末 株式数 (株) | 当事業年度 増加株式 (株) | 当事業年度 減少株式 (株) | 当事業年度末 株式数 (株) |
|-------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 30,000 | — | — | 30,000 |
| 合計 | 30,000 | — | — | 30,000 |
| 自己株式 | | | | — |
| 普通株式 | 22 | — | — | 22 |
| 合計 | 22 | — | — | 22 |

7. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

当事業年度
(2019年3月31日現在)
(単位:千円)

(繰延税金資産)

| | |
|----------|---------------|
| 退職給付引当金 | 39,074 |
| 賞与引当金 | 2,145 |
| 未払事業税 | 2,843 |
| 一括償却資産 | 1,111 |
| 未払事業所税 | 974 |
| その他 | 324 |
| 繰延税金資産合計 | <u>46,474</u> |

8. リースにより使用する固定資産に関する注記

リース取引は、当社の事業内容に照らして重要性が乏しく、リース契約一件当たりの金額は少額であるため注記を省略しております。

9. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、資金調達については銀行借入による方針であります。

売掛金及び未収入金に係る顧客の信用リスクは、期日管理を行い、主な取引先の信用状況を半期ごとに把握する体制としております。

長期借入金の使途は設備資金であり、支払利息の金利は固定であります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

| | 貸借対照表計上額 (*1) | 時価 (*1) | 差額 |
|-------------------|---------------|----------|----|
| 現金及び預金 | 559,098 | 559,098 | — |
| 売掛金 | 22,388 | 22,388 | — |
| 未収入金 | 42,995 | 42,995 | — |
| 買掛金 | (57,793) | (57,793) | — |
| 未払金 | (56,761) | (56,761) | — |
| 1年内返済予定の 長期借入金 | (10,600) | (10,600) | — |

(*1) 負債に計上されているものについては、()で示しています。

(注1) 金融商品の時価の算定方法

現金及び預金、売掛金、未収入金、買掛金、未払金及び1年内返済予定の長期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

| | 貸借対照表計上額 (千円) |
|------|---------------|
| 預り敷金 | 56,869 |

賃貸物件における賃借人から預託されている預り敷金は、市場価格がなく、かつ、賃借人の入居から退去までの実質的な預託期間を算定することは困難であることから、合理的なキャッシュ・フローを見積ることが極めて困難と認められるため、時価開示の対象としておりません。

10. 賃貸等不動産に関する注記

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社では、香川県高松市において、賃貸用の旅客ターミナルビル、附属棟及び貨物ターミナルビルを有しております。

(2) 賃貸等不動産の時価等に関する事項

| 貸借対照表計上額 (千円) | 時価 (千円) |
|---------------|-----------|
| 2,095,677 | 1,990,000 |

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

(注2) 当事業年度末の時価は、社外の不動産鑑定士による不動産鑑定評価書に基づく金額であります。

11. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 法人主要株主等

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の被所有割合(%) | 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額(千円) | 科目 | 期末残高(千円) |
|-----|---------|---------------|----------|------------|---------|----------|------|----------|
| | | | 役員の兼任等 | 事業上の関係 | | | | |
| 親会社 | 高松空港(株) | 直接 100 | 兼任 7人 | 施設の 賃貸等 | 空港ビルの賃貸 | 9,034 | 未収入金 | 194 |
| | | | | | 借地料 | 15,499 | 前払費用 | 1,291 |
| | | | | | 出向者の人件費 | 2,648 | 未払費用 | 1,200 |

上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておりません。期末残高には消費税等を含んでおります。

取引条件及び取引条件の決定方針等

賃貸借料については、一般取引条件と同様に決定しております。

12. 資産除去債務に関する注記

当社は、高松空港株式会社が国から貸付けを受けている国有財産(土地)を借り受けていることについて、同社と締結している事業用定期借地権設定契約に基づき、当社が借り受けている国有財産(土地)の返還時に、当社が所有する旅客ターミナルビル等を撤去する原状回復義務を有しております。

しかし、旅客ターミナルビル等は、公共性の高い施設であり、当社の裁量だけでは撤去の是非や時期を決定することは難しく、現時点において資産除去債務を合理的に見積ることが困難なため、資産除去債務を計上しておりません。

13. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 89,628円23銭
- (2) 1株当たり当期純利益 5,090円99銭

14. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

15. その他の注記

国庫補助金等（国、香川県及び高松市からの補助金）により取得した資産の取得原価から控除している
圧縮記帳額

| | |
|--------|-----------|
| 建物 | 619,220千円 |
| 建物附属設備 | 375,094千円 |
| 構築物 | 24,515千円 |
| 車両運搬具 | 20,999千円 |
| 工具器具備品 | 37,216千円 |